

表丹沢方面の自然公園情報

日付：令和6年1月24日（水）

コース：大倉—大倉尾根、天神尾根分岐

天気：晴れ

温度：6℃（12時頃、天神尾根分岐付近にて）

●塔ノ岳へ続く登山道の中でメインコースが大倉尾根です。高低差が大きく連続する急坂が有名です。大倉から遠くに見上げていた三ノ塔山頂の高さに、歩くにつれ近づいてゆくのを励みにした巡視でした。



●大倉尾根の一部は、ボランティア団体と協定を結んで補修をお願いしています。試行錯誤を繰り返し生まれた様々な工夫が、補修に活かされています。左下の写真の丸太階段は、丸太の中央をくぼませ雨水の流れを集めることで、脇掘れによる階段のハードル化を回避しています。下には石を埋め込むことで中央の土壌の流失を防止しています。



（参考）大雨の日の登山道

●登山道を外れて歩くことで植生が後退します。

10年以上前にロープ柵で塞ぎ注意看板を設置したところを見比べると、植生が回復してきていることが確認できます。



12年前の様子



現在の様子

●登山道脇のあちこちで霜柱が立っていました。裸地化すると霜柱が立ちやすくなります。

これが土を持ち上げ一緒に崩れることで、土壌の浸食が進みます。

